

農村計画委員会「小委員会委員」公募

農村計画委員会では下記の小委員会委員を公募します。参加を希望される会員は募集要領に従いふるってご応募ください。

■募集要領

下記（１）（２）を作成のうえ E-mail にてご提出ください。

（１）希望の委員会名

（２）応募者について

- ①会員番号、氏名、年齢、所属・職位、連絡先住所、同電話、E-mail アドレス、専門分野
- ②現在、本会で所属している委員会の有無、応募中の委員会の有無（有の場合は委員会名を記すこと）
- ③希望委員会で果たせる役割
- ④希望委員会に関連する業績

設置期間 2010年4月～2014年3月

任期 承認日～2012年3月

応募締切 4月26日（月）必着

採否 委員会で決定のうえ本人に通知します。

提出先 事務局研究事業 G 伏見 E-mail : fushimi@aij.or.jp

●集落復興再生小委員会

主査・幹事 : 主査 後藤隆太郎（佐賀大学）
幹事 岡田知子（西日本工業大学）

公募委員数 : 若干名

活動目的 : 農山漁村等の集落地域におけるこれまでの復興再生過程を検証し、集落再整備計画、住宅再建計画のあり方を議論する。

●農村環境共生小委員会

主査・幹事 : 主査 篠崎健一（創建・篠崎健一・一級建築士事務所）
幹事 藤沢直樹（日本大学）

公募委員数 : 6名

活動目的 : 農村をとりまく環境において、生き物・野生動物との緊張的共生関係について具体的な事例等に基づきながら検討し、その関係の構築の在り方を明示していくことを目的とする。特に、農村空間・環境計画の視点、地域住民の暮らしと農業生産からの視点、都市農村交流・環境学習の視点からの検討を試みる。以上から、「自然と人の生きつづけられる農村環境計画」の新地平を開拓していく。

●国土計画小委員会

主査・幹事 : 主査 岩田俊二（三重短期大学）
幹事 高橋隆博（地域・建築設計工房）

公募委員数 : 若干名

活動目的 : いま郊外地域では、農業・農家の衰退と郊外住宅地の縮退とが同時併行して惹起しており、現行制度の限界と矛盾は明らかとなっている。固有な地域像を住民が認識・共有し、これを実現できる都市農村計画制度を研究し提言する。